

**西郷村地域公共交通計画（素案）に対する
パブリックコメントの結果**

案件	西郷村地域公共交通計画 素案		
募集の期間	令和8年2月13日（金）～令和8年3月1日（日）		
提出できる者	1. 西郷村内に住所を有する者 2. 西郷村内に事業所を有する者 3. 西郷村内に通勤・通学している者 4. 本件に利害関係のある者		
閲覧場所	企画政策課窓口、村ホームページ		
提出方法	直接提出、郵送、FAX、電子メール		
意見の提出者	1名		
意見の提出数	1件		
意見の取扱い	区分	意見の考慮の結果	件数
	A	意見を踏まえ、案を修正するもの	0
	B	意見の趣旨が既に案に盛り込まれているもの	0
	C	今後の検討のために参考とするもの	0
	D	意見として伺ったもの	1

■ ご意見

No	区分	ご意見の内容及び理由
1	D	<p>本素案は、現在の本村地域公共交通網を維持し、利用頻度の向上を図るため計画として、一定の評価をするものです。</p> <p>ただ、なぜ公共交通手段の維持が必要なのか、言葉を換えれば、村民がなぜ移動手段を必要とするのかの考察が、当たり前過ぎて抜け落ちていく気がします。</p> <p>ざっと思いつくのが、①買い物のため、②通院のため、③理美容等の人的サービスを受けるため、④人に会うため、⑤遊び気晴らしのため、⑥その他 です。</p> <p>この中で、①については、行政が主体となるのではなく、イオン、ベイシア、ヨークベニマル、アオキ等の事業者（希望事業者があればそれを含む。）等に、村と協議の上、例えば週一で主だった集落に、住民の商品リクエストを踏まえた移動販売車（浜通りの避難解消地域で初期に運行された、コンテナを使った大型販売車を想像。運行経費の一部を村が負担する。）を展開してもらうことにより、選ぶ楽しみもある程度かなえつつ、住民が普段買いのために敢えて移動しなくても済ませることが出来ます。</p> <p>次に需要が多いと思われる②については、現在も大手一部医療機関では実施されていますが、個人クリニックを含む小規模医療機関では、実施が困難な状況にあります。これらについても、もちろん参加したい医療機関に限りませんが、所在地が近い施設をグループ化して、①同様、村と協議して送迎車の運行を行うことで、定期的な通院の移動手段を確保することがある程度可能となります。</p> <p>以上の①②の理由による移動需要を軽減することにより、少なくなった需要に応じた地域交通網の維持整備は、よりスリム化、柔軟な対応が可能となるのではないのでしょうか。</p> <p>もちろん、気晴らしを兼ねた買い物や、見て選びたい品の購入も大切なことであり、これは地域交通を使って楽しんでいただければ良いわけですが、日常的な買い物であれば、寧ろ重量物、嵩張る物をバス等に搬入し、その後家まで運ぶ面倒もなく、また、移動販売車を囲んでの地域コミュニティの活性化も大きな副産物に成り得ると考えます。</p>

■ ご意見への対応

No	ご意見への対応等
1	<p>本計画（素案）に対し、村内における移動需要の観点から重要なご意見をいただき、ありがとうございます。</p> <p>ご意見のとおり、買い物や通院など、住民の移動目的を踏まえて地域公共交通の在り方を考えていくことは重要であると考えております。</p> <p>公共交通は、自家用車を利用できない方や免許を返納した方などにとって、買い物や通院、各種サービスの利用、人との交流や社会参加など、日常生活を支える重要な移動手段であるとともに、家族送迎等が困難な場合の代替手段としての役割も担うものです。また、外出機会の確保は健康維持や地域コミュニティの維持につながるものであり、地域で安心して暮らし続けるための基盤として一定の公共交通を維持していくことが必要であると考えております。</p> <p>一方で、ご提案のありました移動販売や医療機関等による送迎につきましては、買い物や通院といった日常的な移動を軽減する有効な取り組みであると考えます。本村では、こうした「移動需要を軽減する取組」と「公共交通による移動手段の確保」を相互に補完するものとして捉え、今後の地域公共交通のあり方を検討してまいります。</p>